

生活二題： 明るく元気なあいさつをしよう!! 時間を守り、機敏な行動をしよう!!

あなたは〇〇の力がある

柏木 博之

新年あけましておめでとうございます。

年が明けて4週間経ちますが、今年も本校の教育活動へのご協力とご支援をよろしく申し上げます。

今年の大河ドラマ「花燃ゆ」に吉田松陰が出ています。松陰の生き方や松下村塾での教え方にとっても興味があるので、毎週見えています。1月4日の第1回で、松陰が妹の杉 文に、

「おまえはよう人を観ておる」「おまえには人と人を出会わせる力がある」

と言っていました。人見知りという設定の妹・文の自尊心を松陰は高めさせていると思いました。

以前読んだ本に似たような話が載っていたことを思い出しました。

「先生の話聞き、長年抱えていたことが解決しました」と、講演会が終わって高齢の女性が挨拶に来られました。この女性には社会で活躍している息子さんがいて、どのような子育てをしたのか昔から多くの人に尋ねられていました。特別なことをしている気持ちはなく、その答えに困っていました。

この女性がしてきたことは、お子さんをいつもよく見ていて、「ここいいよね。こんな力があるんだね」と言っていました。

「母さん、今日九九を習ったよ。四の段だよ」「聞かせておくれ」「四一が四、四二が八、…」「お前すごいね。母さん驚いたよ。次は何の段を勉強するの」「五の段だよ、ぼく自分でやってみるよ」

そんな会話を交わしていたらしいのです。

これは、息子さんのよさ・資質探しです。毎日毎日シャワーのように息子さんに言っていました。この女性にとって、普通のことで、皆さんも子育てでこれをされていると思ったのです。

『不登校は1日3分の働きかけで99%解決する』

「花燃ゆ」を観て、ほめて育てることは、子供の才能を引き出すことになることを、あらためて思い知りました。

吉田松陰からは「公」と「私」についても学ばされます。松陰はほとんど公を追及した人です。自分の命という私より公を大切にしました。今の時代、公のために自分の命を投げ出すことはまずないでしょう。しかし、自分の思いや感情より、子供や学校、村民、県民のために生きることは、教育公務員として一番に考えることです。自分の思いや感情を優先している教師は、世間一般からただのわがままと思われるのは仕方ないことです。

まだまだできていませんが、いつか「あなたは島に尽くす力がある」と言われたいと、「花燃ゆ」を観て思いました。

公用車が新しくなりました!

公用車が新しくなりました。「平成26年度特定離島ふるさとおこし推進事業」でこの度、鹿児島県から購入していただきました。

「特定離島ふるさとおこし推進事業」は、三島村、十島村、甕島、加計呂麻島など20島について、地域に密着したきめ細やかな事業を促進するため、県が実施しています。ありがたいことです。

大切に、何より安全に乗っていきます。



春の祭典堂々の「金賞」受賞

18日(日)、中学部1・2年生4名が「第48回鹿児島県中学校音楽コンクール『春の祭典』」の合唱部門において、堂々の“金賞”を受賞しました。ジャンベ演奏で出場した夏の祭典では、10年連続の金賞受賞で実績を積みおき、合唱部門でも今回金賞をとることができました。今年竹島中学校と合同で出場し『大切なもの』を合唱しました。放課後や休みの日などを使い練習を重ね、その努力が、金賞受賞の成果につながりました。歌でつながる友情で得たこの貴重な経験をこれからの生活に生かしてくれるものと期待しています。



大切なものに気づかない
いぼくがいた
ひとりきりじゃないこと
を君が教えてくれた

クセンボ

10日(土)に地区の伝統行事であるクセンボが行われました。今年、男子児童生徒7名がクセンボ(福祭文棒)を持って、鉢巻姿で元気よく祝詞を唱えながら、地面をつきました。子供たちにとって伝統文化に触れる貴重な体験活動となりました。

硫黄島の皆さんに幸せが届くといいです。



スクールカウンセラー 齊藤先生来校

13日(火)~16日(金)までスクールカウンセラーの齊藤正己先生が来てくださいました。齊藤先生は、子供たちや保護者の方々とお話をしました。また、小学3年生の「テレビやマンガとわたしたち」という題材の学級活動の授業に参加し、上手なテレビ番組の選び方や漫画との接し方についてアドバイスしてくださいました。その他にも家庭教育学級では「思春期の子供たちと親との接し方」をテーマとして講演してくださいました。日頃の悩みを解決するための示唆をくださいました。



学習のまとめに励む

3学期は学習のまとめの学期です。鹿児島学習定着度調査やCRT学力検査、さらに中学部学年末テスト等、学習の状況を確認する取り組みがいくつか行われます。

学習して物事が理解できることは楽しいものです。自分の心を上手に調節できるようにもなります。子供たちは学習のまとめに励んでいます。

このことが基礎となり次の学年に上がって応用する確かな力がついていきます。

